

ぶな

2025年7月号

NO.556



滋賀県勤労者山岳連盟 比良雪稜会

定年退職したあと、近所の山好きのご夫婦に誘われて山歩きの楽しさを教えられ近場の山歩きを楽しんでいました。その頃、雪稜会にも体験山行の名のもと何度も例会に参加、楽しませてもらっていた時に「劔岳」例会が企画されたのを聞き、「参加したい」と手を上げましたが「入会して岩稜帯歩きの訓練に3回以上参加しないと連れていけない」とのことで正式入会、体験期間も入れると20年になりました。登山は一部のトレランレース等は別にして勝ち負けのない、順位をつけないスポーツで運動音痴な人でも楽しめて“スポーツ全般に弱い私”にも今までに経験したことのないフィット感、達成感でピッタリはまりました。

20年間ずいぶん楽しませてもらい感謝感謝です。

購読中の読売新聞の少し前の「人生案内」にこんな記事を見つけました。

投稿者五十代後半の女性。夫は働き手で私を大事にしてくれますが、話すときと疲れます。私が話をする、と、たいてい否定します。テレビを見て、「これすごいね」と言う。「こんな普通。〇〇の方がすごい」と応じ、仕事で大変だったことを話すと、「世の中そんなものだ」といいます。私の発言にへりくつで返したり、揚げ足をとったり。「そういう言い方はやめてほしい」と伝え、と、一時的に改まります。家ではずっとアニメやゲーム、ネットをしていて、私は、夫が話すときには、うんうんと聞いています。男の人は、「自分は偉い」とマウントをとらないと、自尊心を保てないのですか。常に夫を持ち上げるのもばからしいです。との相談に、
回答者、パトリック・ハーランさん（タレント）の回答です。

親愛なる金星人さん（こう呼ばせてください）、大丈夫です！男女間でよく起きる悩みです。20年ほど前、「ベストパートナーになるために——男は火星から、女は金星からやってきた」という本が世界的なベストセラーとなりました。本によると、コミュニケーションにおいて、男女ではスタイルも目的も異なり、人と話すとき、男性は「問題解決」を、女性は「共感」を求めるそうです。みんながそうと断言できないけれど、僕も人の話を聞くと「火星」っぽく、すぐ直そうとする癖があります。昔、職場でのトラブルを語る母にアドバイスしたら、「役に立とうとするな」と怒られました。また、多くの男性はからかったり、揚げ足をとったり、論破しようとしていたりして、仲間とコミュニケーションを取ります。あなたの夫もネット上で、そうした形で、交流しているのかもしれない。あなたにとっての「普通」も大事です。お互い、会話を通して何を求めているのか確認しましょう。こんなときは、相づちだけでいいなどと教えてあげましょう。お互いの理想が一致しなくても、きっと夫に悪気はなく、別の惑星からやってきただけだ。少なくとも、そう考えると気が楽ですよ。

なるほど、地球は「金星と火星」だらけだったんだ！と納得しました。

<目 次>

「巻頭言」	1
「目 次」	2
【例会山行案内】	
金毘羅山(岩稜歩行トレ)	3
鶏冠山・天狗岩	4
立山(室堂)～薬師岳	5
【例会山行報告】	
青根ヶ峰 858m	6
第 53 回清掃登山報告・南比良①コース 権現山～打見山	9
〃 南比良②コース 荒川峠～打見山	11
【個人山行報告】	
谷山(992.8m)	13
運営委員会報告	15
リーダー部会議事録	18
7 月予定表	20

＝ 表紙の写真 ＝
ニュージーランド・
ミルフォードサウンド
撮影者：F 野 K 太郎
(2025. 1. 20 撮影)

《例会山行案内》

金毘羅山(岩稜歩行トレ)

今夏の夏山合宿は日本三大キレットの不帰ノ嶮、八峰キレットの通過があります。
例会参加の方や個人で北アルプスの計画のある方、岩場を不安なく通過出来るように練習をしませんか！！

日 程：7月13日(日)

場 所：金毘羅山Y懸尾根周辺

集 合：和邇川河川敷駐車場 7時30分

装 備：ヘルメット、ハーネス(有れば)、安全環付カラビナ2個、カラビナ2個、
テープスリング120cm、60cm各1本、ロープスリング60cm1本、その他
通常日帰り山行装備

内 容：Y懸尾根の尾根歩き

■危険箇所へはロープを出してプルージックで登る

■傾斜の緩い箇所でムンターヒッチでの懸垂等

準 備：前もってエイトノットの練習をお願いします。(出来ればムンターヒッチ、
クローブヒッチ、プルージックの練習も…。)

申 込：0野T広

締 切：7月7日(月)

その他：サポートスタッフの関係で人数制限をする場合や内容を変更する場もあります。

装備が不足の方、ご相談ください。

体力★★☆☆☆

技術★★★☆☆

中止の場合前日12日(土)の12時までに連絡します。

〈例会山行案内〉

鶏冠山・天狗岩

草津川の上流に連なる鶏冠山から竜王山は、風化した花崗岩があちこちに露出しており、その景観から金勝アルプスと呼ばれています。上桐生バス停から北谷林道に入り落ヶ滝へ。分岐に戻り小鶏冠山・鶏冠山に至る。北峰縦走路からは前方の天狗岩、耳岩を目指し、岩の上から 360 度のパノラマを楽しんだ後、上桐生バス停に戻ります。

実施日 7月27日（日）

集合 草津駅東口 8時

8時5分発 上桐生行バスに乗ります（帝産湖南交通）

（コース）上桐生バス停 8:35—落ヶ滝 9:30—小鶏冠山 11:00—鶏冠山 11:20—天狗岩
13:00—耳岩 13:30—さかさ観音 14:20—上桐生バス停 15:00

帰りは 15 時 40 分か 16 時 35 分のバスに乗ります。

難易度 体力★★☆☆☆

技術★★☆☆☆

装備：弁当・雨具・行動食・ヘッドライト・その他日帰り装備

申込先 H 島

締切日 7月21日（月）

雨天中止。中止の場合、26 日午前中に連絡します。

〈例会山行案内〉

立山（室堂）～薬師岳

北アの立山から薬師岳までを縦走します。ダイヤモンドルートと云われており、多くの方が歩かれている一般ルートです。山小屋で3泊してゆっくり歩きます。

ただし時間の都合で立山（雄山）には登りません。

定員を4名としています（予約済）ので、参加できる方はお早めに申し込みください。

日時 8月13日（水）～16日（土）

集合 13日（水）午前0時半 和邇川河川敷駐車場→立山へ（2～3回トイレ休憩）
立山で折立まで車を回送依頼

行程 13日（水）1便 立山 6:40（ケーブル）美女平 7:00（バス）弥陀ヶ原～7:50 室堂
(2便) 7:20 7:40 8:30

1便＝室堂 8:10～浄土山 9:50～獅子岳 12:40～ザラ峠～五色ヶ原山荘 15:50 泊
14日（木）

五色ヶ原山荘 6:00～越中沢岳 9:50～スゴの頭 11:50～スゴ乗越小屋 14:20 泊
15日（金）

スゴ乗越小屋 6:00～北薬師岳 9:50～薬師岳 11:20～薬師岳山荘 12:50 泊
16日（土）

薬師岳山荘 6:00～太郎平小屋 8:10～三角点広場 10:40～折立 12:50→帰滋
コースタイムは毎日5～6時間ですが約3割増しでゆっくり見えています。

装備 小屋泊なので日帰り装備一式+防寒着+着替えなど アイゼンも用意
岩場・ザレ場があるのでヘルメット装着を推奨します。

レベル 体力＝4日間なので★★★★☆ 技術★★★★☆☆
総距離 約 28km

申込 N尾

締切日 7月10日（木）

天気予報が悪ければ中止とします。

中止する場合は早めに連絡します。→別の山域で実施する場合があります。

<山行報告>

青根ヶ峰 858m

日時 2025 年 5 月 18 日(日) 天気 曇り

参加者 CL I 井・SL N 尾・K 林・H 浦・K 藤(記録) 計 5 名

雨で中止と思いきや、曇に変わり決行！！朝一番の湖西線に乗り、近鉄京都改札前で全員集合。大和上市にてバスに乗り換え、バス停西河で下車。なんと家を出てから 4 時間！！

8 : 5 5 バス停から少し戻り「KAYAKAMI GATEWAY」のたいそうな看板を掲げている道に入る。しばらく舗装歩き。

9 : 1 5 三重の石の鳥居をくぐり、蜻蛉の滝着。滝つぼ深く見事な滝だ。ストックの準備をして出発。吊り橋を渡ったりしながら周遊路に行く。舗装道路に出た後大きく美しい栃の花が目の前に！！谷下に立っている栃の樹冠と道が同じ高さなんだ。こんな近くで見られるなんて珍しい！！

9 : 5 0 舗装道路終点近くで休憩。その後、音無川沿いに人工林の暗い道をだらだらと登る。誰にも会わず静かな道だ。

1 1 : 1 7 また舗装道路に出る。休憩後、道路を横切り最後の登り、のはずが尾根の取りつきを見逃し、あまりの平坦な道におかしいと気づき 100m 程戻った。

1 1 : 3 9 山頂着、三等三角点あり。この辺りから人が増えた。狭く眺めもないので、集合写真を撮った後すぐ西側へ下山。

1 1 : 5 3 大峰奥駈道に合流した所が開けていて、ベンチもあり南側の大峰の山々を見ながら昼食。1 2 : 2 0 出発

1 2 : 2 5 奥千本着。春だったらきれいだろうなあ～でも人混みでこんなにのんびりはできないか。西行庵・苔清水を巡り、急な階段を上り金峯神社に向かうはずが、逆方向に進んでしまう。この辺は観光地なのでろくに地図を見なかったのが、いけなかった！！あかんなあ。

1 3 : 0 9 金峯神社。義経稲塔を見てその頃に思いを馳せ、高城山へ向かう。

1 3 : 3 9 山というよりコンクリートの展望台。しばらく北側の眺めを楽しむ。

1 4 : 0 2 吉野水分神社着。門の彫刻が素晴らしく、中央の庭を囲む社群は歴史

を感じ、豊臣秀頼寄進の神輿等がある。

- 14:19 吉野三本桜・花矢倉展望台へ。眼下には、上千本・下千本の新緑の桜と寺社群が広がる。更に舗装道路を下る。
- 14:48 吉水神社着。一目千本から桜を眺めた後、神社の中に入った。なんでも義経と静御前が密会した所だとか、歴史に疎い私はよく解らないが、鶴の襖絵は素晴らしかった。
- 15:27 金峯山寺。大きなお寺だった。門を修復中。
- 16:02 ケーブルの吉野山駅の横を通り、更に下って千本口駅を通り過ぎたら、吉野駅が見えた。ぎりぎりの電車に乗って、ここで解散！
14km、7時間、半分以上舗装道路を歩きました！！
- 18:20 京都駅着。私以外の皆さんは、下車して親睦会？！

少人数で行動しやすく、また一つ新しい山に登り、以前から行きたかった吉野山を歩いて新緑と歴史を味わい、とっても満足でした！！
リーダー、企画をありがとうございました。参加の皆さん、お世話になりました

〔一口感想〕

ずっと雨予報だったがまさかの好転。

始発に乗りバスに乗り換え8時50分西河到着。

「蜻蛉の滝」は、先日の雨で水量も多く中々の迫力。

音無川に沿って歩くので暑さも少し和らぐが、出た！ヤマヒル。最後尾のN尾さんのスラックスに登ってきた。幸い噛まれはしなかったけれど、もう出てくる季節なんやと確認。

青根ヶ峰を降りると去年の桜の頃とは違い人の姿もまばらでお店も閉まっている所が多く寂しい気がしましたが吉水神社ではゆっくり拝観する事が出来ました。
長距離でしたが吉野を堪能できました。 H 浦



〈 第 53 回 清掃登山報告 〉

南比良①コース 権現山～打見山

【実施日】 6 月 1 日(日) 天気：小雨のちくもり 強風

【コース】 堅田駅＝(バス)＝平～アラキ峠～権現山～小女郎峠～蓬莱山～打見山＝
(ロープウェイ)＝山麓駅 (回収ゴミ分別・計量・集会・閉会式)

【参加者】

1 班：CL N 村高、SL N 尾、Y 口弥、S 田、M 代(山友会)、一般 5 名 計 10 名

2 班：CL H 部史、SL F 野、H 部美、H 浦、H 浦勝(家族)、T 中(ちごゆり)、
一般 4 名 計 10 名

計 会員 8 名 他会 2 名 家族 1 名 一般 9 名 合計 20 名

【 8 : 00】 堅田駅集合 受付を行う。 【 8 : 50】 江若バスで出発

【 9 : 30】 平バス停着 ぽつぽつと雨が降り出す。 天気予報では昼頃から晴れる
とのこと。その予報に期待して急いでレインウェアを着こむ。

開会式を行い、 藤野さん(県連理事)の主催者挨拶、N 尾さんのストレッチ
体操で準備完了。

【 9 : 45】 1 班を先頭に平を出発。古民家の集落を通り国道 3 6 7 号を横断して登山
道に入り、植林の中を歩く

【10 : 35】 休憩 ヒルが心配でザックを下すことが出来ない休憩になりました。

【11 : 00】 アラキ峠で休憩。その後は何も見えない濃霧の急登を進む。

【11 : 45】 権現山頂 琵琶湖も何も見えない。ここからは先頭を 2 班に代わる。

【12 : 15】 ホッケ山頂 いつもなら天空の稜線歩きのはずが風が強くて立って居られ
ないほど。

【12 : 30】 ホッケ山頂より 1 5 分ほど歩いた風当たりが弱い場所で休憩。会長が
電話でロープウェイが動いているか確認。動いているとのこと
で一安心ですが 乗るまでず～と心配しながら歩いていました。

【12 : 55】 小女郎峠 止まると寒い。小女郎ヶ池の方を見るとガスで先が見えない。
小女郎ヶ池は強風を避けるところがないのでパスとなりました。

【13 : 30】 強風の中 やつとの思いで蓬莱山に着き、リフト小屋の横で風をよけて
1 5 分間の休憩。行動食と水分補給をして打見山に向かう。

【14 : 00】 やれやれで笹平到着。休業中のレストランを開放してくれていて、中で
昼食を摂ることが出来た。

【14 : 30】 レストラン出発、ロープウェイが動いていると聞いた時どんなにうれし

かった事か。びわ湖バレイのスタッフによると「下界は晴れていて7℃の温度差があります」とのこと。え～やっぱり山はきびしい～よ。

打見山頂に到着するとびわ湖バレイさんの厚意でホールに案内され、大きなストーブで暖を取り、ほっとすることが出来ました。

②コース組と合流し無事ロープウェイに乗ることができました。

山麓駅到着後、コース毎に分かれ、に回収ゴミの分別、計量を行い、打見山頂で出来なかった集会を行う。回収ゴミ量の発表後 全国自然保護委員会の“クリーンハイクへの呼びかけ文”をS田さんが読み上げ、全員拍手で採択する。

ここで やっと①コースの集合写真を撮る。そして両コース全員集合写真の後、解散する。強風の中、ケガなく無事に歩けたのが何よりです。皆さんお疲れ様でした。

悪天候の中でしたが、合計 4.9 kgのゴミを回収することができました。(H部美記)

(可燃 2.5k g 不燃 0.4k g 缶 0.1k g ビン 1.7k g ペットボトル 0.2k g)



《例会山行報告》

第53回クリーンハイク（清掃登山）

②コース荒川峠～烏谷山～打見山

日 時 2025年6月1日（日）曇時折雨 風強し

参加者 1班 CL K 藤 SL K 藤 S 水 T 中啓 I 井（記録） K 藤（山友会）
T 田（山友会） 一般参加5名

2班 CL K 原 A 本 O 野 SL N 村友 G 阿弥 I 村 K 本（山友会）
一般参加5名

【会員11名 山友会3名 一般10名 合計24名】

行程 JR 志賀駅 8:25～中谷出合 9:30～登山口 9:45～大岩谷分岐 10:10～11:45 荒川峠（昼食）12:25～烏谷山 12:50～葛川越 13:20～
木戸峠 14:25～14:50 打見山 15:25～（ロープウェイ）～15:35
山麓駅 ごみ計量 集合写真撮影 16:00 解散

JR 志賀駅に全員集合後、K 原 CL の開会の挨拶、加藤県連理事の挨拶、K 藤 CL からの本日の注意事項と山をクリーンに保つために、山中でのトイレの後始末の仕方などの説明があり、準備体操を済ませて出発。時々雨が降る中、舗装路を緩やかに登って行く。

3回ほど休憩をして登山口に着く。この辺りまでゴミがあり、またタイヤの不法投棄なども見かけた。登山口から緩やかな登りが続く。大岩谷分岐を過ぎるころから登山道はやや急登となる。登山道に入るとごみは少なくなる。

荒川峠で昼食。風が強く寒くなってくる。防寒・防風のためカップを着る。

荒川峠から烏谷山まで急登。烏谷山で集合写真を撮る。ここから先はしばらく急激に下り急激に登る。葛川越を過ぎ、緩やかな道を歩き、木戸峠を過ぎ、最後の打見山への急な登りを喘ぎながら登る。

打見山で①コースのメンバーと合流し、ロープウェイで山麓に降りる。下界はなんと良い天気。山中の寒さがうそのよう。

山麓にてゴミの計量と成果の発表、集合写真撮影、アピール文の読み上げの後解散。参加の皆様ご苦労様でした。

※ごみ量

可燃 9.2 kg 不燃 3.4 kg 缶 2.3 kg ビン 5.0 kg ペットボトル 1.0 kg 計 20.9 kg

(①②コース合計)

可燃 11.7 kg 不燃 3.8 kg 缶 2.4 kg ビン 6.7 kg ペットボトル 1.2 kg 総計 25.8 kg



〈個人山行報告〉

谷山（992.8m）

〔日 時〕 2025 年 5 月 31 日(土) 曇り

〔山行形態〕 単独（H 島）

〔行 程〕 堅田＝関ヶ原＝五僧峠 8:00～谷山 11:30（昼食） 12:00～五僧峠 15:30＝
関ヶ原＝堅田

〔記録〕

谷山は鈴鹿県境尾根縦走シリーズの最後の山である。

登山口の五僧峠へは、関ヶ原を経由し岐阜県側から入りました。（滋賀県側、普通車通行困難のため）

五僧峠から谷山には 8 ピークあり、里山であれば、それぞれ名前が付けられているであろう、おおきなピーク越えの連続です。コース途中には、5 連続虎ロープや 1 メートル幅のヤセ尾根、そして腰を下ろしてやっと超えられる岩の塊等の難所が何か所がありました。

空は小雨交じりの薄曇り、ピークを覆うガス、さらには強風等と悪条件下、クマよけ鈴とラジオ（途中で電池切れ）を鳴らし、ザックには新たに購入したクマよけスプレーをつけての山行でした。

鈴鹿県境尾根縦走まとめ

例会山行 11 回

個人山行 7 回

単独山行 1 回

谷山登頂をもって油日岳～谷山間の鈴鹿県境尾根を繋ぐことができました。

鈴鹿県境尾根縦走で登頂した山（南から北の順）

山行形態	登頂した山	（山行日）
------	-------	-------

例会	油日岳・加茂岳・忍者岳・三国岳・三国山・那須ヶ原山	（2022 年 4 月 17 日）
----	---------------------------	-------------------

例会 三ツ頭山・唐木山・小笠山・溝干山・高畑山・高畑山東峰（2022 年 5 月 15 日）
例会 三子山南峰・三子山中峰・三子山・四方草山・霧ヶ岳・錐山 相場振山（2022 年 6 月 19 日）
例会 臼杵ヶ岳・船石・大岩・御所平・ヨコネ（2022 年 10 月 2 日）
例会 仙ヶ岳（2022 年 10 月 30 日）
例会 宮指路岳（2022 年 11 月 27 日）
例会 宮越山・鎌ヶ岳（2023 年 4 月 23 日）
例会 御在所岳・国見岳・青岳（2023 年 10 月 29 日）
個人 水晶岳・金山・ハト峰（2023 年 6 月 24 日）
個人 猫岳（2021 年 5 月 6 日）
例会 釈迦ヶ岳・仙香山・北仙香山・三池岳（2023 年 9 月 23 日）
個人 竜ヶ岳・静ヶ岳（2024 年 5 月 10 日）
個人 銚子岳（2023 年 8 月 21 日）
個人 孫太夫山・多志田山・藤原岳（2023 年 11 月 4 日）
例会 天狗岩・頭陀ヶ平・荷ヶ岳（2024 年 4 月 14 日）
例会 御池岳・鈴北岳（2021 年 4 月 25 日）
個人 焼尾山・三国岳・阿惣・ダイラの頭（2024 年 5 月 30 日）
個人 東ヨコネ・北ヨコネ（2025 年 5 月 12 日）
単独 谷山（2025 年 5 月 31 日）

鈴鹿県境尾根縦走で繋いだ稜線と累積標高（油日岳～谷山）

距離 75.3 キロm

累積のぼり 7933m

累積くだり 7648m

（注）のぼり くだり の差 はスタートの油日岳とラストの谷山との標高差です

2025 年度第 4 回 運営委員会報告書

日時：6/3（火） 19：00～20：15

場所：比良雪稜会事務所

出席：N 村高、A 本、K 林、K 藤、H 島、N 村友、S 田(記録)、K 嶋、S 水

欠席：N 野、H 野、I 東、F 野、K 藤

1. 清掃登山（クリーンハイク）の報告（6/1(日)開催）

1) 参加者

①コース：会員 8 名、他会 2 名、家族 1 名、一般 9 名、 計 20 名

②コース：会員 11 名、他会 3 名、一般 10 名、 計 24 名

両コース合計 会員 19 名、他会 5 名、家族 1 名、一般 19 名、 合計 44 名

両コース共に申込者全員参加でした

2) ゴミ回収量

①コース：可燃 2.5kg、不燃 0.4kg、カン 0.1kg、ビン 1.7kg、

ペットボトル 0.2kg、 合計 4.9kg

②コース：可燃 9.2kg、不燃 3.4kg、カン 2.3kg、ビン 5.0kg、

ペットボトル 1.0kg、 合計 20.9kg 両コース合計 25.8 k g

3) ①コース報告：小雨のスタートとなり ほぼ全員雨具を着用。登山道は特に 目立つ回収物も無いが、アラキ峠で束の間の休憩とその周辺でゴミの回収をした。権現山からは強風に見舞われて 歩くのも困難な程だった。小女郎ヶ池で昼食予定だったが強風で寒さも増して そこはパスして蓬萊山へと急ぎ、打見山を目指した。笹平のレストラン(休業中であるが登山者に開放されていた)で昼食をとることが出来、ありがたかった。

②コース報告：特になし。昼食は荒川峠付近の防風出来るところで取る。

打見山頂で 1 コース 2 コース合流し、清掃登山参加者用の臨時ロープウェイで下山。

山麓駅でゴミの分別計量を済ませ全員集合写真の後。閉会式を行う。回収ゴミ量を発表、全国自然保護委員会の“呼びかけ文”を読み上げ全員拍手で採択、会長の挨拶で解散。

★JWAF 労山ジャーナル6月号で クリーンハイクレポートの募集案内(協力依頼)があり。

登山時報夏号で 「第52回全国一斉清掃登山・クリーンハイク」を特集すること。県連がどういう対応をするか分からないが、当会としては是非ともレポートを投稿したい。滋賀県が清掃登山発祥の地であること、集中登山方式での2コース実施、また自治体や地元バス会社やロープウェイ会社等の協賛・後援・協力も得て、有意義な活動が続けていることをアピールする良い機会となる⇒会長が原稿を書くことに。

4) 前日準備会：参加者：N村高 K藤 K原 K藤 S水 N村友 S田の7名

2. 各担当より

- ・リーダー部（技術アップ）：例会山行参加ポイントについて、2日間の場合は2ポイント、3日間以上は3ポイントを確認。
- ・遭難対策・会計・自然保護・機関誌・労山基金・HP・事務局 は なし

3. 10/26(日)登山祭典の山域・コースについて

7/末までに決定して県連に報告が必要。

野点山行を兼ねる。秋で日が短い事を考慮して比較的近場で バスが行けるところの短めのコースを検討。

案として

- ・高島トレイルの一部 愛発越～乗鞍岳～黒河峠
- ・鳥越峠～金糞岳(～白倉岳)の往復
- ・鎌倉山～峰床山 等が挙がる。

(一般参加者より縦走を希望という意見も有った)

⇒6月17日のリーダー部会で検討決定したい。

4. 県連報告（清水）

- 1) 清掃登山報告者No.6の件で、2012年・14年・16年の全体ゴミ量データが残っていないので、何か方策はないか。どこかにデータがないか？
各会がデータを出し、それを集計すればよいのでは？
- 2 6/22(日)観点望気講習会について 定員に あと数人余裕があるとのこと。
- 3 今年も国民平和大行進が行われる。6/20 草津市役所前～瀬田駅～大津市役所のコースを加藤理事が担当する。(県連ニュース 6月号に案内が掲載されている)

第5回県連ズーム理事会：6/4(水) pm8 時より

5. その他

- モンベルテント 2～3人用の寄贈を受けました。⇒ 会装備に
- 参加者が多い例会山行(野点山行や清掃登山など)での班分けの際、各班毎にC Lを置くか、S Lとするのか？ ⇒ 一般参加者が入る場合は責任をもって、班をまとめてもらう意味でC Lを配置すべき。
リーダー部会でも確認することに。
- 交通費は 40 円/km です。
- 会員動向；現会員数 40 名。

次回 2025 年度第5回運営委員会は 2025 年 7/1 (火) 19:00～です。

《第3回 リーダー一部会議事録》

日 時 6月17日(火) 19:00～

場 所 比良雪稜会事務所

出席者 K嶋・H野・O野・N村(高)・H部・H島・N尾・K藤・
K原・I井・S水・N村(友)

議題1 例会実施状況（ヒヤリハット）

- ・武奈ヶ岳(4/20)：時間はかかったが特になし。
- ・公開野点山行 栄螺ヶ岳・西方ヶ岳(4/29)：一般参加者2名が転倒。会員の注意喚起が少なかった。(その他5/13の運営委員会の報告書参照)
- ・福知山線廃線跡(5/4)：特になし。
- ・金糞岳(5/6)：中止
- ・吉野山・青根ヶ峰(5/18)：2度コース間違いがあった。
- ・釈迦ヶ岳～弥山(5/18-20)：中止
- ・清掃登山①コース(6/1)：特になし。稜線上の風が強かった。
- ・清掃登山②コース(6/1)：特になし。ゲレンデ辺りの工事でルートが分かりにくかった。
- ・鷲峰山(6/15)：中止

議題2 7月～10月の例会計画

開催日		山域・コース	テーマ・内容・	担当者	レベル	備考
7月	6日(日)	旗山・小平山	柘植の山	I井	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆	
	13日(日)	金毘羅山	岩稜歩行トレ	O野	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★★★	
	23日(水) －25日(金)	唐松岳～白馬岳	夏山合宿	I東	体力 ★★★★★☆ 技術 ★★★★★☆	
	27日(日)	鶏冠山	金勝アルプス	H島	体力 ★★★☆☆ 技術 ★★★☆☆	
8月	4日(月) －7日(木)	五竜岳～ 鹿島槍ヶ岳	夏山合宿	I東	体力 ★★★★★☆ 技術 ★★★★★☆	
	13(水) －16(土)	立山～薬師岳	北アルプス	N尾	体力 ★★★★★☆ 技術 ★★★★★☆	

	17日(日)	桃井峠・天ヶ岳	北山	I井	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
	24日(日)	笹間ヶ岳	湖南アルプス	H島	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
9月	7(日)	織山・箕作山	東近江トレイル	K原	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★☆☆☆☆	
	14(日) ー15(月)	天狗岳	北八ヶ岳	N尾	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	
10月	10/13(日)	愛発越～乗鞍岳 ～黒河峠	登山祭典	N村	体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆	

議題3 登山祭典の山域及びコースについて

- ・高島トレイルの一部 愛発越～乗鞍岳～黒河峠に決定

秋に国スポ・障スポが滋賀県で開催の為、10/26ではバスが確保出来ない為
10/13(月・祝)に変更する。

次回のリーダー部会議は、8月19日(火)19:00からです。



2025年7月予定表

1	火	第5回運営委員会	19	土	
2	水		20	日	
3	木		21	祝月	海の日
4	金		22	火	「ぶな」原稿締切
5	土		23	水	例会山行 唐松岳～白馬岳(夏山合宿)
6	日	例会山行 旗山・小平山(柘植の山)	24	木	例会山行 唐松岳～白馬岳(夏山合宿)
7	月		25	金	例会山行 唐松岳～白馬岳(夏山合宿)
8	火		26	土	
9	水		27	日	例会山行 鶏冠山(金勝アルプス)
10	木		28	月	
11	金		29	火	
12	土		30	水	
13	日	例会山行 金毘羅山(岩稜帯歩行トレ)	31	木	
14	月		編集後記		
15	火		もうすでに真夏？この先どこまで行くのでしょうか		
16	水				
17	木				
18	金				
8月の予定					
4-7	月～木	例会山行 五竜岳～鹿島槍ヶ岳			
13-16	水～土	例会山行 立山室堂～薬師岳			
17	日	例会山行 桃井峠・天ヶ岳			
24	日	例会山行 笹間ヶ岳			
今月号と来月号の当番					



滋賀県勤労者山岳連盟

比 良 雪 稜 会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>